

第87回しみず新事業創出研究会・議事録

作成 事務局

[日時] 10, 5, 18 (火) / 研究会 (15:30~18:00)・交流会 (~19:00)、[場所] 商工会議所清水事務所

[出席] 33名 (注) 敬称略

企業 (タイカ・イハラ観光・天野回漕・古川組・グリーンセイジユ・合同酒精・清和海運・富士見工業・大日工業・

エスエスケイフーズ・静甲・WHA・テクノスルガ・カタヤマ) 14人/14社、

特別会員/2人 (発明協会・東海大)、co・ob・ad/10人 (松下・小林・藤原・笠井・山崎・紅光・アイゼット・

D-Tech・鶴田)、事務局/7人

1、会長挨拶及び情報提供：中西会長

冒頭、会長の新事務所紹介があった。

まず、ヒット商品の長期推移(1960~1990年代)で、社会動向と絡めた分析紹介があった(食品・健康・ファッション・家電・住居等)。人口の推移・出生数と死亡数・平均寿命等との関連も大きい。

「カロテノイド色素の製造方法」(東北大)で、事業化の課題と対策について説明があった。健康・機能的食品分野は、各社が制覇を狙う大きな成長市場である。

「固体高分子型燃料電池用ガス拡散電極」(東邦テナックス)について、各種電極材評価が紹介された。

2、会社紹介：新会員 / (有) 紅光 杉山代表取締役

資本金500万円、昨年売上約2.4億円。約15年前(平成5年)、インターネットの通信販売(高付加価値商品)で創業。果物を中心に野菜・加工品まで、全国各地の質の良い商品を仕入れ販売。従来は卸あるいは小売専門だったが、生産・販売もしたい。現在の取り組みは、地元静岡の製茶技術を利用した枇杷茶。ガンとか風邪抑制効果があると言われていたが、学術的な解明等をお願いしたい(入会の動機)。

3、LED実用化PJ・活動報告：(注) 報告順位は、参加企業が会員外のため最初に行い退席いただいた。

川瀬社長から第7回LED実用化PJの報告があった。引き続きオプザーバーの(株)D-Tech・網代社長、(株)アイゼット・竹村氏から会社紹介と商品紹介があった。照明器具の約65%を占める蛍光灯や、大幅なCO2削減や省エネの期待を負うLEDに対し、主要商品・超高性能反射板の紹介があった。

4、中小企業白書にみる新たな市場創造：(株)清水地域経済研究センター 笠井代表取締役

最近の中小企業の動向は、持ち直し気味だが業種・規模でバラツキがある。資金繰り・雇用は依然厳しく先行きリスクを抱える。更なる発展の方策は、円滑な事業承継・企業同士の連携・省エネ・人材確保が重要。また、国外の成長機会を如何に取り込むかが課題としてある。

5、アグリビジネス市場の動向と関連情報：三菱UFJ・R&C (株) 鶴田研究員

① 異業種からの参入続くアグリビジネス…小規模家族営農が限界となり、農地法改正で企業による農地の利用が可能となった。よって異業種の農業参入が活発化し拡大が見込まれる。

② 企業が農業に参入するメリット…新事業開拓・人員配置見直し(公共事業にはシーズンオフあり)・原材料の安定供給(規格外原料も利用可)・商品の高付加価値化。

③ 企業が農業に参入する方法…農家から農作業だけを受注。農地を使用しない農業。農地賃貸自由。

④ 「農商工連携」への国の支援が拡大…農林漁業者と中小企業者が共同で行う新たな商品やサービスの開発。国が認定し低利融資等の支援で産業間連携強化し地域経済活性化を狙う。

⑤ 農商工連携～静岡県内の認定事例…LED照射により植物の高付加価値化(機能的成分アップ)等。

6、成果品『美アスタ』紹介：事務局

商標登録されいよいよ事業化の段階。会議所からの販売が決定され、いまブランドオーナー募集中。

7、今後の予定：

① 次回創出研究会開催：7/20(火)

② しみず新産業開発振興機構総会：6/4(金)

以上(相磯記)